

南アルプス市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（概要）

期間：平成27年（2015年）～平成72年（2060年）

●人口ビジョン

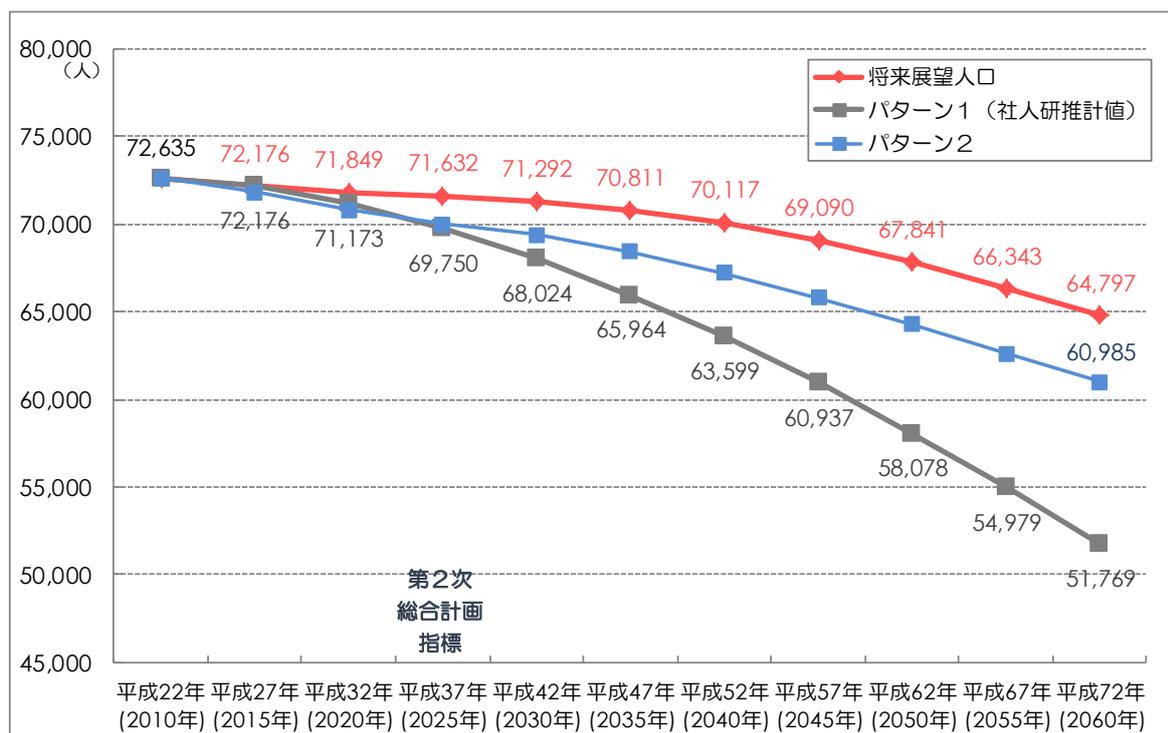
本市人口の現状分析を行い、今後目指すべき将来の方向と平成72年（2060年）人口の将来展望と将来の方向性を提示する。

平成72年（2060年）に、65,000人程度の人口維持を目指す。

●市の将来展望 ～平成72年（2060年）に65,000人程度の人口維持を目指す。～

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、平成72年（2060年）には、51,000人程度まで人口が減少すると予測されている。これまでの分析を踏まえ、総合計画の目標である平成37年（2025年）に、70,000人程度の人口確保を達成しながら、本市の目指すべき将来の方向性を実現し、平成72年（2060年）に65,000人程度の人口維持を目指していく。

将来展望人口と推計人口の比較



※パターン1：社人研の推計準拠による推計（平成22年（2010年）までは実績値、平成27年（2015年）以降は全国の移動率が今後一定程度縮小すると仮定した推計）

※パターン2：出生率上昇（平成37年で1.8、平成42年（2030年）以降2.07とした場合）
+移動ゼロ（社会変動を0とした場合）

※出生率の目標水準について

現状値（平成 20～24 年：1.40）を基準とし、国・県と同様に平成 52 年（2040 年）以降は 2.07 を維持できるように設定した。なお、アンケート調査結果等から算出した希望出生率 1.99 の達成年度は平成 47 年（2035 年）に設定した。

	2020 年	2025 年	2030 年	2035 年	2040 年以降
南アルプス市	1.60	1.72	1.85	1.99	2.07
【参考】国	1.60		1.80		2.07
【参考】山梨県	1.60	1.87			2.07

*人口置換水準 2.07

国の目標を基本に、南アルプス市民の希望出生率や市の特性を反映

※市民の希望出生率:1.99

(出生率/2020 年:1.60 2035 年:1.99 2040 年以降:2.07)

(移 動/2020 年:約 80 人転入超過/年 2030 年:約 240 人転入超過/年
2040 年:約 150 人転入超過/年)

●目指すべき将来の方向

将来に渡って「活力ある南アルプス市」を維持するため、次の 4 つの基本目標を設定し、本市における様々な政策による効果を集約し、活力あるまちづくりを行っていく。

- 1 本市にしごとをつくり、安定した雇用を創出する
- 2 本市への新しいひとの流れをつくる
- 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する